



日本知能情報ファジィ学会

ソフトロボティクス研究部会

## 第11回 ポトラック&ワークショップ 11<sup>th</sup> Potluck & Workshop ～人と文の理想を工で手にする会～

文理融合の観点から、分野を問わず**大学学部生・大学院生**のアイデア発表を広く募集します。その実現可能性について皆さんで話しあってみませんか？

発表者募集：**アイデア発表**，**提案発表**，**理論発表**，**成果発表**なんでも構いません。  
キーワード：調査報告，実態調査，実験検証，問題解決，システム開発，  
提案・提唱，感性，制御，ロボット，知能，画像，医療，リラクゼーション・癒し  
その他なんでも構いません。

開催場所：高知工科大学  
開催日：2014/12/21(日)

発表形式：**オーラル&ポスター形式**(質疑応答なしの3分オーラル & 60分ポスター)

### 特別講演&ミニワークショップ

タイトル：社会課題探索ワークショップ

ファシリテータ：星野孝総 高知工科大学

監修：大賀暁 NEC C&Cイノベーション研究所

主催：日本知能情報ファジィ学会  
ソフトロボティクス研究会  
協力：高知工科大学



# プログラム

- ①受付開始 9:00～  
同時にポスターへの貼り付け開始 (A103)
- ②「第11回 ポトラック&ワークショップ」の概要を説明(星野) 9:20～ 9:25 (A105)
- ③ショートオーラルセッション 9:25～10:25 (プロジェクタ使用) (A105)  
発表者は、“質問応答無し”のショートオーラル(3分間, 交代1分)  
発表内容は“該当説明”. プロジェクタにて説明.
- ④ポスターセッション 10:30～11:30 (A103)  
プレゼン資料をポスター形式 (パネルの大きさ 横110cm x 縦160cm)  
でボードに貼り付けてる. 時間は60分ほど.  
お菓子の立食とジュース+ポスター講演を見ながら立談

お昼休み

- ⑤特別講演&ミニワークショップ 13:10～16:00 (A105)  
タイトル「社会課題探索ワークショップ」
- ⑥「閉会の挨拶」5分程度(A105)
- ⑦懇親会  
未定 17:30～

# ショートプレゼンテーションプログラム1 (3分間)

## 発表番号 1-1~1-12

1-1 画像処理によるfMRI用空間操作リハビリテーションシステムの試作

高知工科大学 高見 太郎

1-2 座位状態でのリハビリ方法の提案

高知工科大学 上田雄司

1-3 想起によるロボットの制御法の提案

高知工科大学 大谷裕貴

1-4 PID制御による無方向性四輪車の走行制御

高知工科大学 安田敦史

1-5 重心移動を用いた下肢障害者用歩行支援機の移動方法の提案

高知工科大学 山本雅之

1-6 超音波センサーを用いた無方向性四輪車の環境認識

高知工科大学 原口雅尚

1-7 高齢者の立ち上がり支援方法の検討

高知工科大学 尾前直弥

1-8 エッジ検出アルゴリズムのFPGAハードウェア化とリアルタイム処理の検証

高知工科大学 島崎 仁宏

1-9 3D回転を適用した画像に対するマッチング手法の比較

高知工科大学 奥山晃平

1-10 局所特徴量を用いた人検出システムのFPGA化に向けたシミュレーション

高知工科大学 安岡 優斗

1-11 ORB特徴を用いた部分類似画像検索

高知工科大学 竹中浩貴

1-12 部分画像を用いる動画からのシーン検出

高知工科大学 矢野修平

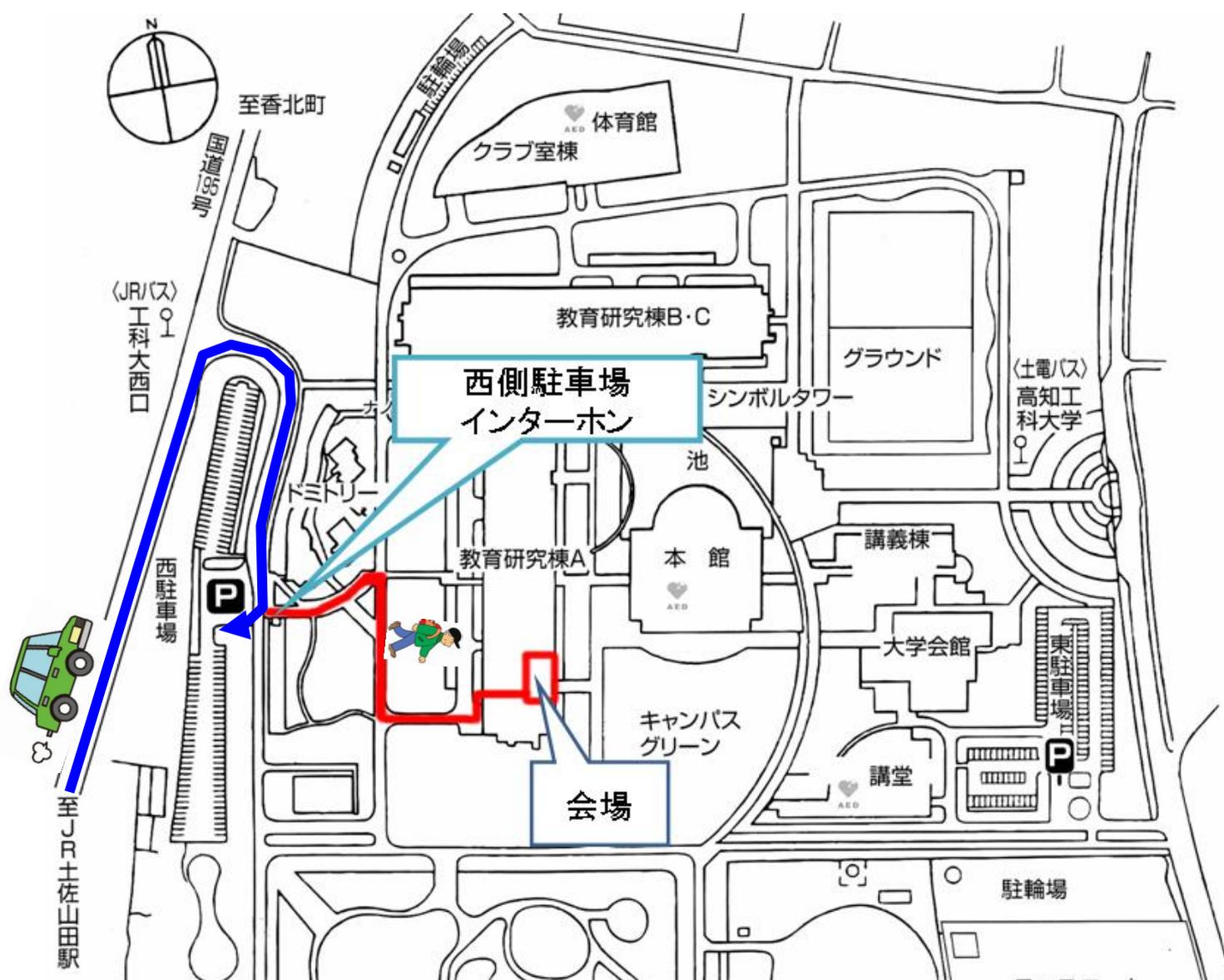
# ショートプレゼンテーションプログラム2 (3分間)

## 発表番号 2-1～2-11

- 2-1 高知県におけるナス栽培の現状と課題  
高知大学 神尾 大樹
- 2-2 高知県大豊町における激疎集落の現状と課題  
高知大学 小松 英里奈
- 2-3 集落活動センターの現状と課題  
高知大学 森田 あずさ
- 2-4 加速度センサを用いた日常生活動作認識方法の開発  
高知工科大学 高橋ももえ
- 2-5 fMRI信号による形状の異なる図形識別  
のための特徴抽出  
高知工科大学 中路友梨
- 2-6 fMRI信号からの脳情報デコーディング  
を用いた注視顔画像の識別  
高知工科大学 山本朋依
- 2-7 Pythonによる脳機能解析ライブラリの検討  
高知工科大学 江木史也
- 2-8 fMRI信号を用いた快・不快感情の識別  
高知工科大学 高橋宏和
- 2-9 株価予測へのディープラーニングの適用  
高知工科大学 奥村順哉
- 2-10 加速度センサを用いた要歩行支援者  
の移動方向意図の認識  
高知工科大学 本山貴元
- 2-11 意思疎通障害に対する支援方法の提案  
高知工科大学 黒木慎

# ショートオーラル&ポスターセッション 発表者の方へ

- レジューメA4一枚を**40部**お願いします。簡単な概要で結構です。各自持ち込んでください。研究室でまとめて両面プリントでも結構です。
  - 会場に**2穴ファイル**を用意しますので、**それに閉じてください。**
    - ※1 左上に「第〇〇回ポトラック&ワークショップ」と記載
    - ※2 右上に日付と発表番号〇-××を記載
- 3分間のショートオーラルを行います。
  - 発表時間には余裕を持たせてありますので、少々時間をかけても結構です。
  - 短時間のためベルを鳴らしませんので、発表者のタイミングで行ってください。
- ノートパソコンとプロジェクタを用意します。
  - パワーポイントのファイルだけでも結構です。
  - ノートパソコンを持参して頂いても結構です。
- ポスタセッションの対話はパワーポイントの貼り付けでも結構です。
  - パネルサイズ:横110cm x 縦160cm
    - A4横サイズで横3枚×縦7枚=21枚程度の大きさ。
  - 画鋲とセロハンテープはこちらで用意致します。
    - (画鋲の個数に制限があります)



- ① お車で青線に沿って西側駐車場インターホンまでお進みください。
- ② インターフォンに向かい「研究会で星野先生に会いに来ました。」とお伝え下さい。
- ③ バーが開きますので、適当な所に駐車して頂いて結構です。
- ④ 赤線に沿って「教育研究棟A」の裏からお入りください。

